

「広帯域光コムキット」の販売を開始

このたび株式会社光響（代表取締役 住村和彦、本社 京都府京都市）は、「広帯域光コムキット」を4月22日（水）より発売致します。

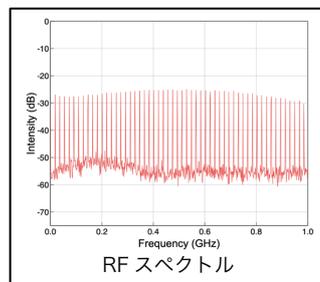
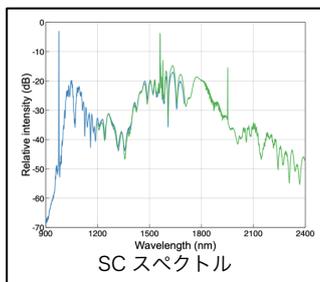
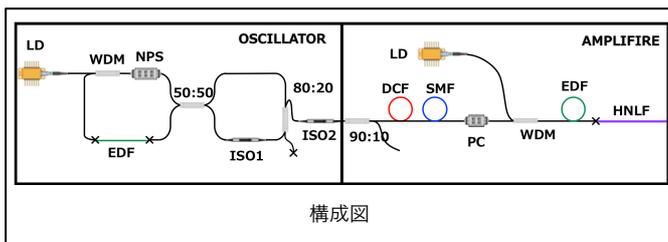
本製品は、販売中のPM型モード同期Erファイバーレーザーキット（FL-MLEr-kit-PM）をベースとして開発され、発振器、増幅器、広帯域化用高非線形ファイバーがセットになっています。

大きな特徴の一つである、 $0.95\ \mu\text{m} \sim 2.4\ \mu\text{m}$ 帯での広帯域コヒーレント光は、eye-safe と呼ばれる波長帯（ $1.5\ \mu\text{m}$, $2.0\ \mu\text{m}$ ）を含んでおり、LIDAR・空間通信・ガス検知など様々な分野への応用が可能です。また、これらの応用において高コヒーレントな超短パルスで動作することは重要な要素です。

光コム（光周波数コム）は、2005年にノーベル物理学賞を受賞した技術であり、「光のものさし」として「長さ」の国家標準器としても使われている最先端のレーザー技術であります。

本製品は、マニュアルを見ながらプラモデル感覚で組み立てることができるため、ファイバーレーザーの開発ノウハウを簡単に習得することができます。さらに、キット形式を採用し自由度を高くしているため、研究が発展した際にも必要に応じて構成を組み替えることが可能です。

■ 製品イメージ



■ 特長

- ・ 中心波長： $1.5\ \mu\text{m}$ （主発振器）
- ・ 広帯域化後： $0.9\ \mu\text{m} \sim 2.4\ \mu\text{m}$
- ・ 繰返し周波数：約 20 MHz
- ・ 出力方法：ファイバー出力

■ 用途

- ・ 大容量光通信
- ・ 光計測
- ・ 大気汚染計測
- ・ セキュリティ
- ・ 非線形周波数変換
- ・ 距離計測(Lidar, Range finder)
- ・ 3D スキャニング
- ・ 光格子時計

■ 価格及び納期

- ・ 製品名：広帯域光コムキット
- ・ 型番：BB-OCS-kit
- ・ 価格：198 万円（税抜き）（LD 電源、ドライバー込）

※ すでに PM 型モード同期 Er ファイバーレーザーキットをご購入のお客様の場合は¥ 1,380,000（税抜き）となります。

- ・ 納期：2 週間～2 ヶ月。

※ 本製品には、キャリア・エンベロップ・オフセット周波数 (f_c) の検出・制御は含まれておりません。

<https://www.symphotony.com/products/ultrashort/bb-ocs-kit/>

株式会社光響では、今後も光産業の活性化に貢献し、光技術による 5 大革命（情報革命・医療革命・食料革命・環境革命・エネルギー革命）の促進を支援して参ります。

本製品・本プレスリリースに関するお問い合わせ Email：info@symphotony.com Tel：070-6925-5558

会社名：株式会社光響
本社所在地：京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町
637 番地 第5長谷ビル2F
HP：<https://www.symphotony.com>

事業内容

- ・ 光学製品販売
- ・ レーザーの技術支援
- ・ 光技術関連プラットフォームサイトの運営
- ・ 人材紹介